

風疹の予防接種費用に公費助成を求める請願

2013年 5月 23日

松阪市議会

議長 中森 弘幸 殿

請願団体

三重県津市観音寺町 4 207-13

三重県保険医協会

会長 渡部 泰和



紹介議員氏名

中島 清晴

西村 友志
 松田 俊助
 川口 保
 久松 倫生
 田中 祐治
 中村 良子
 野口 正
 水谷 晴天
 山本 芳敬

風疹の予防接種費用に公費助成を求める請願



【請願理由】

国立感染症研究所感染症情報センターは今年の風疹の患者報告数が2013年5月1日時点で5,442人（うち三重県は30人）と発表しました。この数は昨年同期に比べ約38倍に上り、今後も増え続けると懸念されています。今後の流行・拡大を防ぐためにも予防接種を受けることがこれまで以上に重要となってきます。

現在、定期接種の対象は1歳児（第一期）と小学校入学前1年間（第二期）です。しかし現在流行の中心となっているのは、患者数の約8割近くを占めている男性、特に20代～40代の人たちです。この世代は未接種者が多い世代と言われています。また男性患者から妊娠初期の女性が風疹に感染すると、胎児に先天性風疹症候群の障害が出る恐れがありますが、2012年以降先天性風疹症候群は全国で8人に発生しています。こういった現状の中、妊娠前に予防接種を受けることが重要視されています。

風疹の流行をうけ、東京、神奈川を始め、全国の多数の自治体で風疹の予防接種に対する公費助成が開始されています。

【請願主旨】

松阪市議会におかれましても、住民の命と健康を守るためにも緊急に下記事項の実施をすることを要望します。

記

- 一、現在の定期接種が開始された平成7年4月1日より前に生まれた方（今年度19歳以上の年齢となる方）に対し風疹予防接種費用の公費助成を行うことを市に対し要望すること。少なくとも風疹に罹ったことがなく、予防接種を受けていない方で今後妊娠を予定、希望する女性および妊婦と同居する家族に対して風疹予防接種費用の公費助成を行うことを市に対し要望すること。
- 一、予防接種未接種者および接種が確認できない者に対して、積極的接種を勧奨、周知を徹底するよう市に対し要望すること。
- 一、国に対し「予防接種未接種者が予防接種を受けるために必要な措置を講じること、県や各自治体が行う公費助成等に対し財政措置を講じることを求める意見書」を提出すること。

以上